

# 石報



# とと

# 9



中之島離島防災訓練が開催されました。

# 口之島 盆踊り・狂言



【口之島 盆踊り・狂言について】  
 口之島の盆踊りは、島の男性が踊り手となって参加し、真剣さと勇ましさ、笑いと娯楽を兼ね備え、踊りの中に狂言が組み込まれているのが、最大の特徴です。録音技術のない数百年前から、時代を超え、口頭だけで継承されてきました。  
 今年も子どもから大人まで、多くの住民の方々が参加されました。島独自の伝統文化は決して絶やすことなく、これからも後世に伝える残していかなければなりません。

# 悪石島 ボゼ祭り



【悪石島 ボゼ祭りについて】  
 悪石島の盆踊りは、精霊招き・祖霊祭りとともに収穫祭の趣旨や航海安全の祈りが込められているとされています。曲調や踊りは本村の他島とも類似している点がありますが、最大の特徴は、「仮面神ボゼ」の出現です。「ボゼ」は来訪神のひとつと言われており、死霊臭の漂う人々を新鮮な生（太陽）の世界へ立ち戻らせる、転換の役目を果たすとともに、人々の穢れを清め、平常の生き生きとした生活に戻す役割を担っています。ボゼは女性や子供たちを追いまわし、ボゼマラで赤土を塗られると、無病息災と言われております。



**旧暦盆行事が行われました**  
 毎年恒例の口之島盆踊り・狂言、悪石島ボゼ祭りが実施されました。去年は実施されなかった狂言ツアーが今年も実施され、ツアー客8名が参加し、鑑賞されました。また、ボゼ祭りツアーも実施され、参加者50名を含む、多くの観光客の皆さんが堪能されました。

## 平成 29 年度中之島離島防災訓練が開催されました！

8月29日（火）に平成29年度中之島離島防災訓練が開催されました。中之島御岳の火山活動の活発化に伴い、住民の島外避難が必要となった事態を想定して、関係機関相互の協力体制の確立及び住民の防災意識の向上を目的とし訓練を開催しました。訓練には、19機関150名の関係機関に参加いただき、住民約140名、合計290名の訓練参加となりました。また、訓練の中では実際に陸上自衛隊ヘリに搭乗し口之島までの搬送や、海上自衛隊輸送艇、海上保安庁巡視船に乗船し、島外避難を想定した実践的な訓練を開催することが出来ました。ご協力ありがとうございました。



### 《訓練参加機関（19機関及び中之島住民）》

陸上自衛隊第12普通科連隊、海上自衛隊第1航空群、海上自衛隊佐世保地方総監部、航空自衛隊南西航空方面隊、第十管区海上保安部、第十管区海上保安部鹿児島航空基地、鹿児島海上保安部、九州管区警察局鹿児島県情報通信部、鹿児島県警本部、鹿児島中央警察署、鹿児島県警察航空隊、鹿児島市消防局、鹿児島地方気象台、京都大学防災研究所火山活動研究センター、鹿児島県危機管理防災課、鹿児島地域振興局、鹿児島県防災航空センター、十島村、十島村消防団、中之島住民

## 祝 平島簡易郵便局 開局式 平島簡易郵便局が開局しました！



▲開局式テープカットの様子



▲局長の用澤優香氏（中央）と補助員の日高正一氏（左）、用澤章吾氏（右）

日本郵便（株）様、森山裕衆議院議員、その他関係者の皆様のご尽力により悪石島に続き9月2日に平島簡易郵便局が開局しました。当初9月2日開局同日に式典を開催する予定にしておりましたが、悪天候により1日延期し、9月3日に式典を開催しました。

9月3日当日は、来賓、村民、役場関係者など約45名が参加し、開局式典及び祝賀会が開催され、平島簡易郵便局の開局を参加者全員で祝いました。

郵便局の設置により多額の現金を持ち歩く必要がなくなり、口座振込、口座引き落とし、郵パックの利用など地域住民の利便性は格段に向上するものと思われます。残りの諏訪之瀬島及び小宝島も日本郵便（株）様と協議の上、順次整備を進めていく予定にしております。

今後整備予定の2ヶ島を含め4ヶ島の簡易郵便局の受託者は十島村です。村が責任を持って郵便局を管理していかなければなりません。郵便局を末永く運営するためには、地域住民の皆様の積極的な利用にかかっています。悪石島同様に住民の皆様の積極的な郵便局の利用をよろしくお願ひします。

## 水中浮遊式海流発電システム実証実験について

株式会社 IHI と国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）と共同で開発し、十島村の小中学生が命名した水中浮遊式海流発電システム「かいりゅう」が実証試験で世界初となる最大約 30kw を発電し、無事試験を完了しました。

試験は、7月25日から野間岬（南さつま市）沖で曳航試験を実施し、8月12日から口之島沖の水深約30mから100mの黒潮海域で台船による係留試験を実施しました。試験により、発電出力の確認ができたほか、水中姿勢を安定させるための自律制御システムの性能確認や設置及び撤去工事の方法等、今後の実用化に向けたデータを取得できたとのことです。今後は、これらのデータ分析を行なうとともに、来年度以降に陸上施設を設置し試験を行なう予定にしており、2020年度以降に実用化することを目指すとのことです。

これらの試験を踏まえ、村としても海流発電などの再生エネルギーの活用方策などについて、住民向けのアンケートを実施する方向で検討し、将来のエネルギー施策推進の一歩としたいと考えています。



▶▶口之島沖での実証実験に向けた準備作業の様子



(税抜価格, 単位: 円)

	出荷頭数			合計金額			平均価格		
	去勢	雌	計	去勢	雌	計	去勢	雌	計
9月	14	19	33	10,230,000	10,346,000	20,576,000	730,714	544,526	623,515
8月	16	9	25	11,094,000	5,168,000	16,262,000	693,375	574,222	650,480

### 8月最高価格者

去勢	日高 創 氏	880,000円
雌	秋庭 ナラ 氏	812,000円

### 9月最高価格者

去勢	平田 浩一 氏	1,082,000円
雌	日高 創 氏	849,000円



▶日高創氏の子牛



▶平田浩一氏の子牛

8月4日（金）、9月23日（土）に鹿児島中央家畜市場にて、子牛のセリが行われました。結果は次のとおりです。

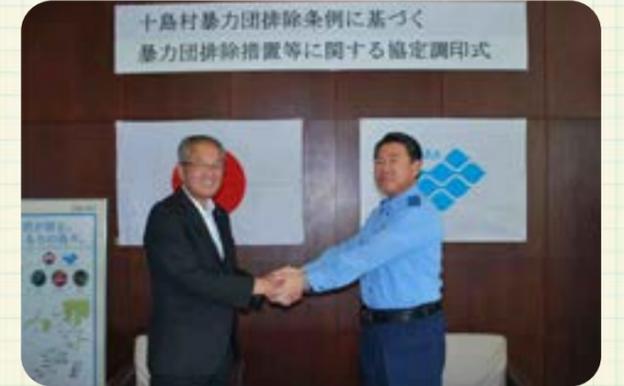
## 子牛のセリが行われました

## 『十島村暴力団排除条例に基づく暴力団排除措置等に関する協定』の調印式を実施しました！！

8月22日（火）に十島村は鹿児島中央警察署と「十島村暴力団排除条例に基づく暴力団排除措置等に関する協定」の調印式を実施しました。この協定は、十島村長が実施する暴力団排除措置等に関する十島村長と鹿児島中央警察署長との連携について必要な事項を定めることを目的としております。暴力団排除に向けて鹿児島中央警察署との連携がさらに強化されました。



▶調印式の様子



## 十島村単独移住イベントを開催しました！

8月20日（日）東京駅移住交流情報ガーデンで、「トカライフ！～トカラ列島で島暮らしフェア～」と題し、十島村移住イベントを開催しました。当日は約30名の来場があり、役場担当による島の紹介から先輩移住者の話まで、非常に熱心に耳を傾けていました。イベント後には個別面談も行われ、島での生活や仕事について意見交換が行われました。

来場者以外にも、関東トカラ会をはじめ出身の方や友好島民の方々にも数多くお越しいただき、大変盛り上がったイベントとなりました。



▶村長挨拶の様子



▶イベントの様子

### 《 来場者の意見 》

- ・島民の方の話を聞いて良かった。
- ・仕事の話も多く、移住の参考になった。
- ・実際に島を訪れて考えます。
- ・多くの方々に十島村を知ってもらう機会を作っていただき有り難い。
- ・いい情報集めが出来た。是非一度島に行ってみたい。



## 口之島・中之島・悪石島・宝島の住民の皆様へ ～時間外や休日等の診療所への電話について～

口之島・中之島・悪石島・宝島に住んでいる方へお知らせします。

診療所の固定電話に電話をされた場合、看護師の携帯電話に自動で繋がりますので、電話をおかけになる際は自動転送されるまでお待ちください。



口之島診療所：09912-2-2402 中之島診療所：09912-2-2103

悪石島診療所：09912-3-2103 宝島診療所：09912-4-2101

※諏訪之瀬島診療所・平島診療所・小宝島診療所についても順次対応する予定です。

お問い合わせ先  
十島村役場 住民課

### 第3回職員研修を実施しました

8月9日(水)、本庁会議室にて第3回職員研修として、鹿児島県農政部食の安全推進課長による「地域振興の推進について」研修を実施しました。この研修では、国や県単独による地域振興を推進するための施策等について講義をしていただきました。

さまざまな施策についてはその部署でなければ知らないことも多く、今回の研修を通して知るきっかけになりました。

庁内での職員研修は、年4回を予定しており、残り1回も今後実施していく予定です。



▶「地域振興の推進について」研修の様子

### 宝島の給油所整備について

全国石油商業組合連合会が募集していた、事業費上限が2,500万円、補助率が10/10の石油製品流通網再構築実証事業に、宝島売店組合が事業主体として申請をおこなった所、7月21日付けで事業が採択されたことから、今年の12月に給油所完成予定として給油所の整備及び効果検証をおこないます。



## 国境の島サミットが開催されました！



国境付近の離島活性化を目指し、7月27日に都内で国境の島サミットが開催されました。国による経済支援を盛り込んだ「有人離島保全に関する特別措置法」が4月から施行され、内閣府が開催したもので、当日は十島村を初め、全国から26の市町村長らが出席しました。

関係市町村や関係機関が集まるなか、民間企業による離島活性化プロジェクト紹介や「日本の国境に行こう！！」をキャッチフレーズとした国境の島憲章の合意等がなされ、十島村長より内閣府海洋政策担当大臣 松本 純氏へ「国境の島憲章」が手渡されました。



▲十島村長(左)から松本大臣(右)へ「国境の島憲章」が手渡された様子



▲国境の島サミット出席者の皆さん

## 「フェリーとしま2」建造進捗状況について

平成30年4月就航予定の「フェリーとしま2」の建造の現在の様子について、お知らせします。船の建造は、船体を構成する数十個のブロックごとにそれぞれ製作した後、そのブロックを写真にある船台に載せていき、組み立てていくという方法をとっております。現在、ほぼ全てのブロックの製作が完了しており、今月からは、船台での組み立て作業が行われ、11月19日には進水式が行われる予定です。



▶船尾部分の船台搭載の様子



▶船のメインエンジン

## はばたけ 十島っ子!

### 平成29年度「海外派遣ホームステイ事業」留学生報告会

平成24年度から始まったアメリカ西海岸への海外派遣事業も5年が過ぎ、本年度は、オーストラリアへ5名を派遣しました。

派遣者は、上田ラナさん(小6)、森清香さん(中1)、久永太陽君(中2)、山元柊星君(中2)、日高七海さん(中3)で、派遣期間は上田さんと森さんが10日間、久永君、山元君、日高さんが14日間でした。

訪問先は、オーストラリアのブリスベンを中心として、午前中は学校で英会話のレッスンやスポーツを体験しました。終了後は各自がホストファミリーとの生活を経験しています。

8月24日(木)に実施した報告会では、副村長による海外派遣の目的や日本や十島を背負っていく気概を培って欲しいとの励ましがありました。

留学生からは、「少しずつ言葉が理解できるようになった。」「英語を今までより身近に感じる事ができた。」「これからの学習や進路の選択に生かしたい。」「アメリカンドッグは、日本の3倍ぐらいあった。」「父母を連れて、もう一度訪問したい。」「機会を与えてくださった十島村と教育委員会、先生方など全ての方に感謝したい。」等の発表があり、参加者は大きく頷いていました。

教育長からは、一人一人の発表への驚きや成長への喜びが語られました。異文化経験の中で、改めて郷土の素晴らしさに気づき、見聞を広めることで、より自立心も向上していると感じる報告会でした。



▲「海外派遣ホームステイ事業」留学生報告会出席者の皆さん

## 第42回十島村教育研究大会が開催されました!

今年も、7月24日(月)から25日(火)の2日間にわたって、鹿児島市勤労青少年ホームで十島村に勤務する教職員の教育研究大会が行われました。

初日は、教科部会や小・中学校部会、養護教諭部会等が行われ、各部会ごとに、かねて一人で悩んでいることなど様々な指導に関する問題点を出し合い、熱心に協議がなされました。先生方が同僚のように楽しく真剣に話し合っている姿を見ていると、十島村小・中学校という学校が存在しているかのようでした。



2日目は、枕崎市教育委員会の丸山教育長を講師に招いて、「授業の充実について」と題した講演会がありました。先生方の重要な課題である「授業力の向上」ということについて、具体的な指導がありました。先生方は、極小規模校でも複式学級でも、まだまだやれることがたくさんあると意欲をかき立てられたようでした。

## 山海留学意見交換会が開催されました!

8月18日(金)に役場会議室と各島をTV会議システムで結び、山海留学意見交換会を開催しました。この意見交換会は、島や学校の活性化を目指し、山海留学生の受入れ家庭の悩みの解消や受入れ家庭の確保を図るための会です。今回は、里親5名、各学校の校長7名、教頭7名に加え、今年から全島に発足した山海留学支援委員会等の受入組織から各自治会長等役員10名が新たに出席し、留学生の現状や受入れ組織の活動内容等についても話し合いが行われました。

山海留学受入組織は山海留学制度の安定化を図るための活動組織で、この組織が立ち上がったことにより、地域、学校、里親間の連携が図られ、山海留学生事業がより一層、円滑に推進される



▶山海留学意見交換会の様子

こととっております。山海留学生の受入れ体制やあり方については、まだまだ課題が多いですが、今後も引き続きこの意見交換会を継続していきます。教育委員会としても、これまで以上に留学生のサポート等について地元と協力しながら進めていきます。村民の皆様についても、留学を希望する児童生徒の情報がありましたらお知らせいただくようよろしくお願いいたします。

## 車椅子を寄贈いただきました。

このたび、社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会を通じ、一般社団法人鹿児島県タクシー協会から車椅子1台の寄贈を受けました。

県タクシー協会では毎年8月5日を「タクシーの日」と定め、社会貢献活動の一環として県内の社会福祉協議会に車椅子の寄贈をされています。

寄贈された車椅子は役場エントランスに配置し、高齢者や障がい者の移動に活用させていただきます。



## 新しい農業委員が決まりました！！

農業委員会等に関する法律の一部改正により、農業委員の選出方法がこれまでの選挙制と選任制の併用から議会の同意を要件とする村長の任命制へ変更されました。

平成29年6月村議会臨時会において、7名の委員候補者を選任することについて、同意が得られ、7月24日に辞令交付式が行われました。

なお、農業委員の任期は平成29年7月15日から平成32年7月14日の3年間です。

### 【新農業委員紹介】



口之島  
中村 巧さん



中之島  
佐藤 哲也さん



諏訪之瀬島  
秋庭 ナラさん



平島  
日高 重光さん



恵石島  
有川 和則さん



小宝島【会長】  
岩下 正行さん



宝島  
衣笠 葉子さん



▲口之島出張所長 肥後 洋平さんと家族の皆さん

今回、Uターンで口之島の出張所長になりました、肥後洋平です。自分が生まれ育った島で子供を育てたいと思い、志望しました。

少しでも島の役に立てる様、がんばっていきますので宜しくお願いします。

口之島出張所長

肥後 洋平さん

ニューフェイス

## 平成29年度 ふるさと納税寄附者一覧

十島村では、ふるさと納税寄附金を利用した活力ある村づくりを進めるため、「トカラふるさと基金」を創設し活用しています。

平成29年4月から8月末まで、全国から述べ380件を超える申し込みがあり、現在まで約530万円の寄附をいただきました。

いただいた寄附金につきましては、用途別に有効に活用させていただきます。本当にありがとうございました。なお、これまで本村に寄附をしていただいた方々につきましても、本村HPに掲載しております。

名前(敬称略、順不同)  
※公表を希望されている方のみ掲載しています。

個人						企業
木藤 美樹	熊谷 彰洋	永井 宏弥	大口 修平	坂口 匡弘	伊奈山 厚	吉留建設株式会社
浅野 徹	西村 康一	林田 勇智	高木 祥行	町田政治	福澤 章二	(有)振興測量設計事務所
森 尋子	井田 政広	加田 裕二	飯塚 了	森岡 崇	有村 孝一	葉月工業株式会社
高見 昌子	又木 成美	中村 秀勝	長江 忍	久保田 怜子	池田 直也	(株)前田建設
岡野 真由美	景山 宏美	寿 和徳	愛甲 譲	児嶋 良雄	有川 孝志	
井浪 皓之	田上 康一	篠原 広明	肥後 安哲	熱田 拓郎	肥後 勇喜	
森永 一生	角 悟	森山 勝行	金谷 ゆり子	長岡 努	牧元 敦志	
田中 佐和子	上谿 敦文	中村 浩之	清水 宏悦	広沢 愛子	今園 仁	
安松 大樹	田中 秀征	永田 幸則	羽山 正秀	田中 義文	中村 義秀	
神川 工樹	清水 宏悦	田仲 純生	五明 直士	福澤 陽生	安栖 侑太	
小池 俊光	五十嵐 光	宇高 竹和	岡 京子	高橋 満彦	大山 絹代	
安田 尚子	高木 信直	保坂 みどり	湯浅 吉夫	町田 浩之	高倉 聡一郎	
平田 直巳	中野 豪	檜物 康平	後野 真由美	松下 鉄志	本砥 貴子	
藏町 拓郎	平山 太志	永田 忠良	迫田 洋平	森 節代	里 誠治	
隈元 仁志	上村 晋一	日高 修二	三輪 明美	濱田 誠吾	谷村 竜己	
奥 孝子	脇門 敏治	坂元 八朗	山室 悠輔	山之内 容平	中村 幸喜	
宮元 竹雨	肥後 あかね	園田 直樹	新富 健一	肥後 亘	押 明子	
國生 康弘	安藤 浩樹	里 博樹	永田 勇樹	安庭 智美	内田 嘉彦	
新納 一基	村山 勝洋	中村 学				

## 中之島 ほしのご園



1・2年生と交流会

たくさん遊んでくれてありがとう



楽しい水あそび

杉野先生もびしょびしょにしちゃうぞ〜



わあ！お水って  
きれいだね



お水と楽しく遊べる  
ようになったよ

## 口之島 くちっこ園



苗蒔き指導

ピッカピカの苗にな〜ね！



プール遊び

水風船を使ったよ。楽しかったね。



タモトユリ とってもきれいだったなあ。

なごみの里での会食

おいしいお昼ご飯をありがとうございました。



親子クッキング  
カレーライスを作りました。  
自分たちでお野菜を切ったよ。



## 諏訪之瀬島 すわっご園



みんな大好き♡水遊び



顔までまっくろ♪  
どろんこあそび☆



七夕製作  
&おたのしみ会



畑の野菜とれたよ〜！やったね



小学1・2年生との交流会♪  
体育館で汗びっしょり遊びました！

## 小宝島

### 子ども・子育て支援教室

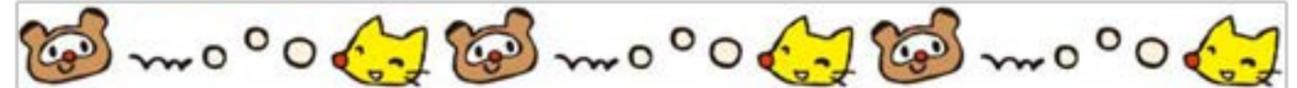
小宝島には現在、幼児2名（5歳女児1名・3歳女児1名）乳児1名（女児1名）計3名の未就学児がいます。写真は、7月11日（火）住民生活センターでの『子ども・子育て支援教室』の様子です。

子育て支援専門員の保育（パネルシアター・折り紙あそび・親子でできる簡単なわらべうたベビーマッサージ・母親への絵本の読み聞かせ等）を行い、母と子の笑顔あふれる楽しいひとときを過ごしました。

保健師も交えての保護者会では、今後の事業展開について話し合いました。



その後の住民検討会では、高齢者・子育て支援施設の設備や支援体制についての話し合いが和やかに行われました。



## 宝島 いまきら園



七夕飾り 願い事が叶いますように！

小学2年生と交流  
色さがしゲーム等一緒に楽しみました！



今年度、誕生会後の活動はビッグポスター作り！  
誕生児の等身大の型をとってお絵描き♪



## 2018年度「全国统一防火標語」募集 ～ 11月30日（木）締切、防火意識の啓発・PRに広く活用～

一般社団法人日本損害保険協会では、消防庁と共催で「全国统一防火標語」を募集しております。

本村では、今年度に入り2度の火災が起きております。いずれも電気の漏電等が疑われます。各家庭におかれましても火元の確認はもちろん、倉庫等の電気配線等の管理を徹底し、火災の予防に努めましょう。

【締切】平成29年11月30日（木）

【応募方法】パソコン・スマートフォンからお一人様何度でもご応募できます。

ただし、1回にご応募できる標語は1点です。



パソコン・ スマートフォン	特設サイトの専用応募フォームもしくは右記QRコードからご応募ください。 【URL】 <a href="https://boukahyougo.jp">https://boukahyougo.jp</a>	
------------------	--	--

## 雄大な大自然！トカラの島で働いてみませんか！？

### 非常勤職員を募集しています！

#### ■悪石島出張所長

##### 1. 受験資格等

- ①採用時において、年齢がおおむね40歳未満の者
- ②学校教育法による高等学校以上を卒業した者
- ③中学生以下の家族を有していること、あるいは婚姻していること、のいずれかを満たし、家族あるいは夫婦揃って居住可能であること

##### 2. 給与等 十島村議会議員等の報酬及び費用弁償等に関する条例等に基づき支給します。

(基本的な報酬月額243,000円。保険加入・退職金制度あり。)

#### ■小宝島非常勤嘱託職員（事務職）

##### 1. 受験資格等

- ①～③は上記の悪石島出張所長の受験資格と同様。
- ④採用の決定日から、正式採用日前までの間に指定する期間、研修を受講できる者。

##### 2. 給与等 時間給1,300円。社会保険・雇用保険あり。



随時受付をしておりますが、現在応募がない状況です。魅力いっぱいの十島村で働いてみたい！という方がいらっしゃいましたら、お気軽にご連絡下さい。周りの方にもお声かけをよろしくお願い致します。

※詳細につきましては、十島村ホームページをご覧ください。申込書類もホームページからダウンロード可能です。

## 人間ドック等施設利用助成にかかるお知らせ

当事業は人間ドック・脳ドック・がんドックの受診料の一部助成により、被保険者の意識向上とともに、住民の健康保持と健康増進に寄与し、もって健康で安心安全な村づくりの推進を図ることを目的としています。

### 1. 対象者

国民健康保険被保険者・後期高齢者医療被保険者で、国保税・後期保険料の他、村税等の未納がない世帯の方。

### 2. 助成額

・1日ドックの場合 受診費用の半額（上限30,000円）  
・2日ドックの場合 受診費用の70%（上限50,000円）

### 3. 利用方法

- ① 住民課に利用申請書を提出。（下記対象施設名を記入してください。）
- ② 役場から利用券を受け取る。
- ③ 本人による病院との日程調整、予約を行う。（予約は利用券発行後にお願いいたします。）
- ④ 病院で人間ドック等を受診し支払い窓口にて助成額を差し引いた金額を支払う。



### 4 対象医療機関

#### 【人間ドック】

施設名	電話
公益財団法人 鹿児島県民総合保健センター	099-220-2332 (代表)
公益財団法人慈愛会 いづろ今村病院	099-285-3916 (直通)
公益社団法人鹿児島共済会 南風病院	0120-332-411 (フリーダイヤル)
奄美医療生活協同組合 奄美中央病院	0997-52-6565 (代表)

#### 【脳ドック】

施設名	電話
医療法人慈風会 厚地脳神経外科病院	099-226-1491 (脳ドック専用)
公益財団法人昭和会 昭和会クリニック	099-226-2212 (代表)
公益社団法人鹿児島共済会 南風病院	0120-332-411 (フリーダイヤル)

#### 【がんドック】

施設名	電話
医療法人慈風会 厚地記念クリニック	099-226-8871 (がんドック専用)

その他、ご不明な点につきましては、十島村役場住民課保険係へお問い合わせください。

## 住民医療費助成制度について

住民医療費助成は、十島村住民に対して医療費の助成を行うことにより、住民の健康保持と医療費の自己負担の軽減を図ることを目的として行われている本村独自の制度です。

対象者は、本村に住所を定めてから2年以上経過した者等の要件を満たしている必要があります。また、下記の表のとおり、各世帯の所得金額等により、助成金の算出時に控除する基礎控除額が異なります。

所得金額の範囲	基礎控除額
0円—30万円未満	5,000円
30万円—50万円未満	6,000円
50万円—70万円未満	7,000円
70万円—100万円未満	8,000円
100万円—130万円未満	10,000円
130万円—160万円未満	15,000円

※所得金額が160万円以上の方は、条例により助成対象外となりますのでご注意ください。

(注)①助成条件となる所得金額は、当該世帯にかかる前年の総所得金額等の合計額から被保険者1人について5万円を控除した額になります。

②8月診療月分～翌年7月診療月分の1年間は同じ基礎控除額で助成金を算出します。

③医療費助成の対象となる医療費については、保険点数医療費のみが対象となり、入院時の食事代・衣服代・部屋代等は含まれません。

保険給付を受けた日の属する月の翌月から起算して6ヶ月以内に、  
領収書（原本）を添付して申請してください。

- 医療費助成が支給されるまで、高額療養費等の計算等を含め2～3ヶ月かかります。（レセプト等の状況により、支給されるまでに3ヶ月以上かかる場合もございますので、ご了承ください。）
- 医療費助成の申請にあたりましては、医療機関が発行する領収書（原本）の添付が必要です。領収書がない場合は、本助成金を支給できませんので、ご注意ください。

その他、ご不明な点につきましては、十島村役場住民課保険係へお問い合わせください。

## 蚊・ダニに咬まれないために・・・

蚊・ダニの活動が盛んになる春から秋にかけて、キャンプ、ハイキング、農作業などで注意しよう。

### 【蚊・ダニ共通対策】

- 肌の露出を少なくする。
  - ・長袖・長ズボンを着用する。
  - ・足を完全に覆う靴を履く。  
(サンダルなどは避ける)
- 明るい色の服を着る。
- 虫除け剤を使用する。

### 【ダニ対策】

- 帽子・手袋を着用し、首にタオルを巻くなど。
  - シャツの裾はズボンの中に、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる。
- ※野外活動後は入浴し、ダニに咬まれていないか確認しましょう。  
特に、首、耳、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏などに注意しましょう。



## ～平成 30 年度児童福祉週間～

### 児童福祉週間とは？

「子どもたちがいきいきと、元気に幸せに育つためにはどうしたらいいのだろう」ということをみんなで考えたり、このような考え方をたくさんの人に知ってもらうための1週間です。

国では毎年5月5日の「子どもの日」から1週間を「児童福祉週間」としています。

### 平成 29 年度「児童福祉週間」の最優秀作品になった標語

「**できること たくさんあるよ きみのてに**」(三谷露唯さんの作品)

みんなの夢や希望を込めた児童福祉週間の標語を考えよう!

【募集期間】平成 29 年 9 月 1 日～ 10 月 20 日

厚生労働省では、平成 30 年度の「児童福祉週間」の標語を募集します。最優秀作品に選ばれた標語は、児童福祉週間のポスターやイベントで使われます。

詳細については、公益財団法人 児童育成協会のHPを参照下さい。

## 平成 29 年全国地域安全運動が

**10 月 11 日 (水) ～ 20 日 (金) まで実施されます!**

毎年 10 月 11 日～ 20 日までの 10 日間を「全国地域安全運動」と定めて、各地の防犯協会や防犯ボランティア団体とともに、地域安全活動の強化や、相互間の連携の一層の緊密化を図っています。この運動は、昭和 52 年に「全国防犯運動」として始まり、平成 7 年に現在の「全国地域安全運動」に名称を変更しています。また、平成 17 年には、各地域における取組意欲をさらに高めるため、10 月 11 日を「安全安心なまちづくりの日」と定めています。

本村においても、口之島では防犯組織を立ち上げ地域が一体となり犯罪のないまちづくりに努めています。9 月 6 日に口之島で開催した防犯教室では、中之島駐在員による講話を聞き防犯意識の向上を図ったところです。各島におかれましても防犯対策に努め犯罪のないまちづくりを心がけましょう!

全国重点：「**子供と女性の犯罪被害防止**」「**特殊詐欺の被害防止**」

## セアカゴケグモ・ハイロゴケグモにご注意ください!



和名：セアカゴケグモ  
科名：ヒメグモ科 (Theridiidae)  
原産地：オーストラリア  
特徴：成熟した雌の体長は約 0.7～1cm。  
全体が光沢のある黒色で、腹部の背面に目立った赤色の縦条がある。  
※左写真の個体は未成熟であり、成熟すると白い斑紋は消えます。

腹部は大きな球状

和名：ハイロゴケグモ  
科名：ヒメグモ科 (Theridiidae)  
原産地：亜熱帯地方  
特徴：成熟した雌の体長は約 0.7～1cm。  
ハイロゴケグモの色彩はさまざまで、腹部背面が真黒のもの、茶色や灰色を基調として斑紋を有するものなど変異が多い。  
※環境省外来生物対策室製作より一部抜粋



腹面に赤色の斑紋

### 発見した時は

- ・住民課環境担当までご連絡ください。
- ・市販の家庭用殺虫剤（ピレスロイド系殺虫剤）で駆除することができます。

### かまれた時の処理

咬傷部分を温水や石けん水で洗い落として、できるだけ早く医療機関を受診してください。

## ヒアリ (火蟻) に注意してください!!

ヒアリは、これまで日本では見つかっていませんでしたが、6 月以降、茨城、東京、神奈川、愛知、兵庫、大阪で見ついています (平成 29 年 7 月 18 日現在)。ヒアリの多くは、外国から運ばれてきたコンテナの中や、コンテナを水揚げするコンテナヤードで見ついています。

### 【特徴】

- ・体長は 2.5mm～6.0mm ほどの小さな赤茶色のアリです。
- ・南米原産ですが、北米、中国、オーストラリアなどで定着しています。
- ・土で大きなアリ塚を作り、集団で生活しています。
- ・攻撃性が強く、棒などで塚をつくと、集団でワッと出てきて襲いかかります。

### 【見分け方】

小さいため見分けるのは難しいですが、肉眼で分かる特徴もあります。

- ・赤っぽくツヤツヤしている。腹部 (おしり) の色は暗め。
  - ・働きアリの大きさは 2.5mm～6.0mm。色々な大きさのアリが混じっている。
- 違う種類：黒いアリ、2.5mm 以下の小さなアリ、6.0mm 以上の大きなアリ

### 【お願い】

ヒアリに似たアリの集団がいて、駆除をお考えの場合は、最寄りの環境省の地方環境事務所や、都道府県の環境部局にご相談ください。

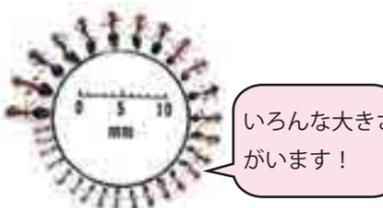
ヒアリが集団でいる場合は、むやみな駆除は拡散させるおそれがあるほか、日本には在来のアリ (270 種以上) がいて、生態系の中で重要な役割を担っており、全てのアリを駆除してしまうことは、日本の生態系を壊してしまうことにつながりかねません。

### 【もしも、アリに刺されたら・・・】

- ・ヒアリがあれば、刺された時に熱い! と感じるような激しい痛みがあります。かゆみ、膿、はれ、じんましんや、アレルギー症状が重篤な場合はアナフィラキシー症状 (呼吸困難、血圧低下、意識障害) を引き起こす可能性があります。
- ・異変を感じた場合は、直ちに医療機関を受診してください。



アリ塚



いろんな大きがあります!

# 村営定期船 フェリーとしま

平成 29 年 10 月 運行予定

※10月13日出港便は列島マラソン便開催のため特別運航となっており、名瀬港には行きませんのでご注意ください。

鹿児島 ↔ 十島村 ↔ 名瀬



十島村 土木交通課 航路対策室  
TEL: 099-222-2101  
フェリーとしま  
TEL: 090-3022-4523



日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
予 定	入			入		出			入 出		入 出		入 出		入		入			出		入		出		入			入		出
便 区 分		名瀬便				名瀬便(2泊)			名瀬便		名瀬便(臨時便)		マラソン便 (宝島停泊便)			名瀬便			名瀬便			名瀬便				名瀬便				名瀬便	

## ライフジャケットを着用しましょう!

国土交通省の全国調査によりますと、ライフジャケットの着用は海難事故及び海中転落による行方不明者の減少に極めて有効であり、生存率も4倍程度向上すると結果が出ております。

荒磯の釣りや船釣りはもちろんのことですが、全国各地では堤防からの落水も多く常にライフジャケットを身に着けることが命を守る第一の手段となります。

常にライフジャケットを着用し、海難事故及び海中転落防止に努めましょう。



## 広報としまへの広告掲載募集!

● 広告の規格・掲載料 (すべて消費税別)

縦 13.0cm × 横 8.5cm 月額 10,000 円

縦 13.0cm × 横 17.0cm 月額 15,000 円

A4 サイズ 1 頁 月額 30,000 円

● 広告掲載の申し込み

広報誌広告掲載申込書 (第 1 号様式) に広告案を添えて総務課にご提出ください。

※ 申込書のダウンロードを含め、詳細は十島村HPをご覧ください。

編集/発行: 十島村役場 総務課 広報係

〒892-0822 鹿児島市泉町 14-15 tel:099-222-2101

よろしければ皆さんのご意見・ご感想をお聞かせください。

## 十島村の人口・世帯数 平成 29 年 8 月末現在

島名	男性	女性	人口	世帯
口之島	66	60	126	75
中之島	91	75	166	93
平島	33	33	66	39
諏訪之瀬島	39	37	76	33
悪石島	42	36	78	40
小宝島	30	25	55	33
宝島	72	66	138	75
合計	373	332	705	388